

きょうちくとう

夾竹桃



Zikei Hospital PR Magazine
"OLEANDER"

Summer

なつ

2022

部門紹介 精神科デイケア

食中毒を予防しよう!

地域連携室の取り組み

浦安小学校と慈圭病院の交流

ZIKEI NEWS ● 更新時期です!

シリーズ【薬の剤形(カタチ)について】第3回『外用薬』





・部門紹介・

精神科 デイケア

皆さんは「デイケア」という場所が慈恵病院の敷地内にあるのをご存じでしょうか？
今回は私たちが所属するデイケアについて、紹介させていただきます。

よりよい社会生活を送るためのリハビリテーション医療

デイケアとは、自宅から通いながら日中の一定時間を過ごし、再発の予防と社会参加・社会復帰を目指すリハビリテーションのひとつです。外来医療の一環としてデイケアセンターにおいてケアを行っています。患者さまにとってスタッフが精神的な支えとなり、安心して過ごせる場所を提供し、安定した生活の基盤を築く援助を行い、自立を目指しています。そのためにご自宅などへの訪問活動も行っています。一方で、社会参加、社会復帰に向けて健康な部分を伸ばし、体験を積み重ね、対人関係の改善を図るための種々のプログラムを実施し、より豊かな社会生活を送るための活動を行っています。

色々なスキルを増やす場所

自分の夢や希望を見つける場所

他者と出会う場所

精神科
デイケア

次へのステップを見つける場所

生活の土台を作る場所

心を休め
エネルギーを貯める
場所



各種プログラム

デイケアでは一人ひとりの目標に合わせた、各種プログラム活動を行っています。

個々の無理のないペースで参加していただき、現在の生活やこれからの生活について一緒に考え、作り上げていくことを目標としています。



就労支援

就労の準備、知識を身につけたり、就職活動や見学、面接練習などを行います。地域就労支援事業所との連携も行っています。

認知機能リハビリ

認知機能(集中力・記憶力・問題解決能力など)を高め、社会生活を送りやすくするプログラムです。パソコンでのソフトに組み込み、グループで認知機能について話し合います。

健康

ウォーキング・ストレッチ・筋力UPトレーニング

趣味・創作活動・レクリエーション活動

籐細工、書道、カラオケ、プランター園芸、スクラッチアート、音楽グループ活動、ぬり絵

運動

グランドゴルフ、囲碁ボール、ソフトバレー、ソフトボール、バドミントン、卓球

脳トレーニング

漢字・計算、クロスワードなど





在籍する専門家

精神科医師のほか、看護師、作業療法士、臨床心理士、精神保健福祉士が在籍しています。

患者さまにとってスタッフが精神的な支えとなるような支援を目指しています。



訪問活動について

当院の訪問看護チームとも連携しながら、必要に応じて自宅訪問を実施しています。

また、就労支援の中でハローワークへの同行、職場見学、就労後の職場訪問も行っています。

デイケアセンター内に留まらない支援を目指しています。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
9:00	ラジオ体操					
	朝ミーティング					
	ウォーキング					
	プランター園芸	NEAR (認知機能リハビリ)	WAIT (就労支援グループワーク)	プランター園芸	NEAR (認知機能リハビリ)	書道
	筋トレ・ストレッチ体操					
	昼食					
15:00	レクリエーション 音楽クラブ	ソフトボール (バドミントン) 脳トレ・ぬり絵 グループ活動 スクラッチアート	レクリエーション or イベントミーティング 懇談会	卓球 JobCafe (就労定着支援) オセロ・将棋大会 (不定期)	籐細工 ソフトバレー 音楽クラブ	訪問支援

費用について

デイケアでかかる費用については、自立支援医療・各種保険・生活保護が適用されます。

自立支援医療制度の利用など詳しくはスタッフにお尋ねください。

デイケアを利用するためには

当院を受診されている方

- ①受診時などに主治医へデイケア参加の希望をお伝えください。
- ②スタッフが、詳しい内容の説明をします。
- ③プログラムを見学する事もできます。(体験も可能です)
- ④登録の手続きを行います。

当院を受診されていない方

まずはソーシャルワーカーにご相談ください。



デイケア 就労支援プログラム

当院デイケアにおいて、就労支援を目的としたプログラムを実施しています



NEAR ◎ニア 認知機能 リハビリテーション

パソコンを使ったゲーム形式のトレーニングで、低下している認知機能を向上させることによって、スムーズな就労を目指します。

WAIT ◎ウェイト 就労支援グループワーク

就労を目的に、以下のようなテーマでグループワークを行います。

- 就労に向けて、スモールステップで目標設定
- A型事業所などの社会資源についてのレクチャー
- ハローワークや就労移行支援事業所などの外部関連のスタッフによる講義 など



参加条件

- 利用を開始してから、6ヵ月以内での就労(A型・一般)を目指す方
- 少なくとも週に2日は来院できる方

参加希望の方、見学希望の方は、
診察時、主治医にご相談ください。

食中毒を 予防しよう!

食中毒の原因は何?

食中毒を引き起こす主な原因は『細菌』『ウイルス』『寄生虫』です
特に、夏場(6~8月)は細菌が原因となる食中毒が多く発生しています

食中毒を引き起こす代表的な細菌



腸管出血性大腸菌(O-157やO-111など)や、黄色ブドウ球菌、ウェルシュ菌、カンピロバクター、サルモネラ菌など

知っておきたい!!
夏場に怖い
食中毒の原因菌

腸管出血性大腸菌
(O-157やO-111など)

年齢等により重症化する
場合があります

- 原因食品 食肉製品、食肉などから二次汚染された食品、生食用の野菜、井戸水など
- 潜伏期間 3~5日
- 症状 下痢、嘔吐、発熱、血便、腹痛など
- 対策
 - 加熱殺菌(中心温度75℃で1分以上)
 - 生野菜はよく洗浄する
 - 食肉と他の食品が触れないようにする

食中毒を引き起こす代表的なウイルス



ノロウイルス(原因食品:二枚貝など)など

食中毒を引き起こす代表的な寄生虫



アニサキスによる食中毒に注意!

近年、魚介類の寄生虫による食中毒の割合が増加しています。中でも、アニサキスによる食中毒は増加傾向にあります。

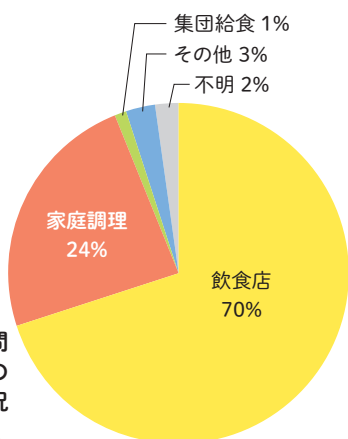
- 症状 食後しばらくすると、激しいみぞおちの痛み、下腹部の痛み、吐き気・嘔吐などがある
- 対策 十分に火を通す

症状がでたらすみやかに病院を受診しましょう

食中毒のうち
**24%は
家庭の食事
で発生しています!**

岡山県の過去5年間
(平成29年~令和3年まで)の
原因施設別発生状況

[岡山県HPよりデータ参照]



テイクアウト(持ち帰り)も要注意!

せっかくの美味しい料理で食中毒にかかってしまったら大変です。

次のポイントをしっかり守り安心・安全にテイクアウトしましょう!

- 持ち帰ったらできるだけ**早く**食べましょう
- 食べる前にはしっかり**手**を洗いましょう
- どうしてもすぐに食べられない時は、常温のまま放置せず**冷蔵庫に入れて**早めに食べましょう

食中毒の 予防三原則

食中毒の予防三原則を守れば
ほとんどの食中毒を予防できます
予防の基本は手洗いです!!
こまめに手を洗うよう心がけましょう!

付けない

- 手洗い
- 器具の洗浄消毒



やっつける

- 加熱殺菌



増やさない

- 適切な温度で保管
- 調理後は速やかに食べる



地域連携室の取り組み

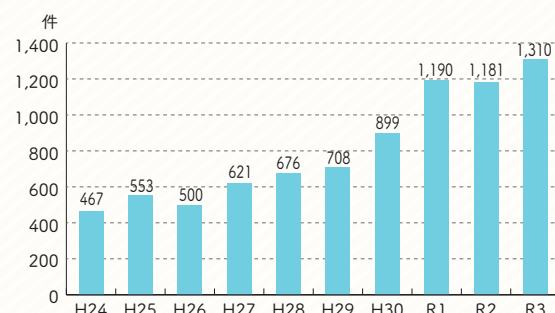
地域連携室は看護師、精神保健福祉士、事務担当からなり、
地域の医療機関からのご紹介に
「迅速かつ丁寧に」をモットーに対応させていただいております。

受診申し込みをいただいた際、患者さま、ご家族
さまが希望した日時で可能な限り調整し、**原則30分以内**にお返事ができるように努めております。
また急患の対応も行っております。

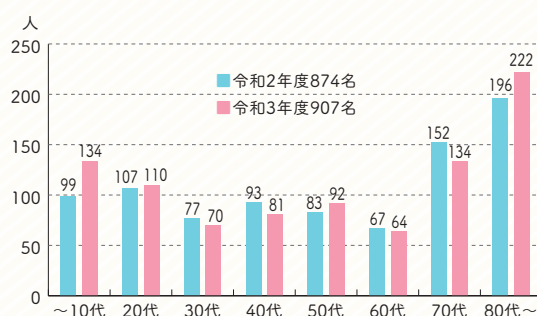
患者さまやご家族さまのみならず、ご紹介いただい
た医療機関がご満足、ご納得いただける治療や連
携を行えるよう努めております。

青年期から高齢者まで幅広い年齢層や様々な精
神疾患に対応させていただいております。

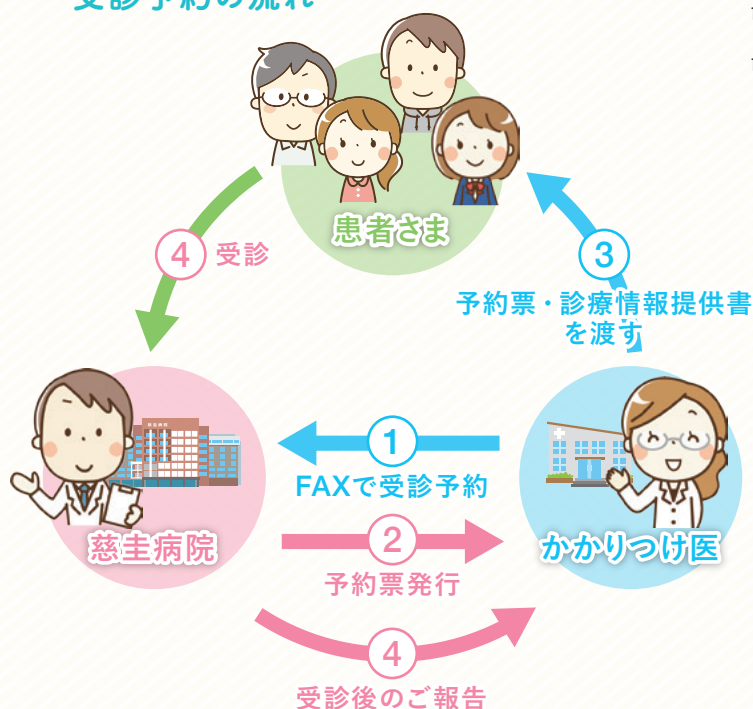
紹介件数合計



年齢別新患数（令和2年4月～4年3月）



受診予約の流れ



多くの医療機関から
ご紹介いただいております。

業務内容

- 紹介患者さまの受診調整
- 紹介元医療機関への受診報告等情報提供
- 地域医療機関等へのアウトリーチ活動
- 広報活動
- 医療統計

問い合わせ先

TEL 086-262-1191（代表） FAX 086-265-9370（地域連携室）
月～金 8:30～17:30（祝日・年末年始を除く）

浦安小学校と慈圭病院の交流

交流の歴史

昭和50年に慈圭病院と浦安小学校の交流が始まり、今年で交流47年目を迎えました。現在は小学4年生が慈圭病院の担当となり患者さまとの交流を深めています。

（過去の交流内容：小学校の運動会や音楽演奏会の見学、慈圭病院での運動会、玉ねぎ掘り、慈圭病院文化祭への作品展示、病棟内交流、門松の贈り物など）



音楽演奏会

近年の交流内容

- 5月 病院見学会・心の医療のお話
- 6月 はじめましての会
さつまいもの苗植え
- 10月 さつまいも掘り
音楽演奏会
- 11月 浦安小学校文化展への作品展示
- 2月 ふれあいまつり

通年で招待状やお礼状などお手紙でのやりとりを行っています。



ふれあいまつり



※現在は新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変えながら交流を継続しています。

さつまいもの苗植え

今年度のさつまいもの苗植えもコロナ禍のため、6月3日に慈圭病院の畑で浦安小学校の4年生93名と慈圭病院の担当職員だけでさつまいもの苗植えを行うことになりました。

当日までの1か月間は園芸グループの患者さまが土作りやうね作り、マルチ張りをし、小学生の皆さんがさつまいもの苗を植えられるように準備を行いました。

当日はさつまいもの苗植えの前に慈圭病院の紹介やリハビリテーションの話など、精神科（心の病）を理解してもらえようという説明を行いました。その後、小学生の皆さんが協力して400本



のさつまいもの苗を植えました。会の最後には交流のお礼として慈圭病院の園芸グループの患者さまが育てた大きな玉ねぎをプレゼントしました。

小学生の皆さんからは交流の歴史や慈圭病院についての多くの質問や感想が聞かれ、精神科の理解を深められるような交流になりました。

10月にはコロナ禍が収まり、浦安小学校の皆さんと患者さまと一緒にさつまいも掘りで交流ができることを願っています。



鳴門金時を
400本植えました！



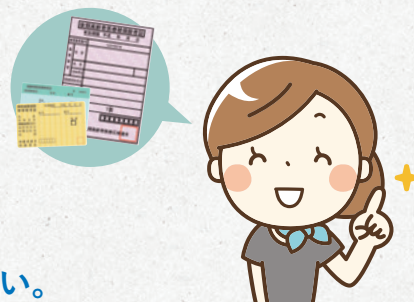
秋まで
園芸グループの
患者さまが
育てていきます

13本のうねは
園芸グループの
患者さまが作りました

更新時期です！ 有効期限は7月31日までです。

- 国民健康保険被保険者証(保険証)岡山市
- 後期高齢者医療被保険者証
- 限度額適用・標準負担額減額認定証

8月1日からは、新しく更新されたものをお使いください。



「限度額適用認定証」(または「限度額適用・標準負担額減額認定証」)は事前の申請が必要です。

保険者から「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」が発行され、

お手元に届きましたら、当院東館1階受付に保険証と一緒に提示してください。

シリーズ【薬の剤形(カタチ)について】

第3回 『外用薬』

第3回は、外用薬についてです。

外用薬とは

内服薬は口から飲み込み消化管を通して吸収される薬ですが、外用薬は皮膚や鼻の粘膜、目などに直接使用する薬のことです。

外用薬の種類は

点眼薬、点鼻薬、点耳薬、貼付剤、塗布薬(軟膏、クリーム、ローションなど)、坐薬、吸入薬、口腔用薬(トローチ、うがい薬など)など数多くあります。

その中でも、今回は、貼付剤についてお話しします。

貼付剤と言えば、肩こりや腰痛などに使う消炎鎮痛作用のある湿布剤が代表的です。

皮膚に直接貼り、貼った場所に効果を発揮させ



ます。

その他に、精神科では、統合失調症や認知症のお薬に貼付剤が採用されています。

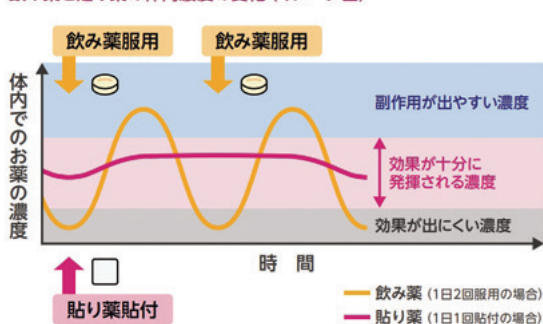


これは、薬の成分を皮膚から吸収させて体内に入り、脳の中で効果を発揮させます。

貼付剤は、消化管を通らずに皮膚から吸収されるため、飲み薬より体内での薬の成分の濃度が安定すると言われています。

また、利点として、皮膚に貼ることで効果がでるので、食事に影響なく貼ることができます。薬によって成分の放出される速度や持続時間が違うため、使用回数貼り替えのタイミング等が異なります。貼る部位等は、それぞれの薬の用法、用量を確

飲み薬と貼り薬の体内濃度の変化(イメージ図)



認してください。副作用が出た場合、貼付剤をはがすことでお薬を止めることができます。皮膚に赤みやかゆみがあるデメリットがありますが、貼る場所を少しずつ変えてみたり、保湿剤を上手に利用することで軽減できます。



外来担当医師

完全予約制

令和4年8月1日現在

診療時間

9:00～15:00

初診／受付時間

8:30～11:00

専門外来

- アルコール
- 禁煙
- もの忘れ
- セカンドオピニオン
- 青年期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
再診	堀井 茂男 岡田 志保 城戸 高志	石津 秀樹 難波 多鶴子 武田 俊彦 池田 智香子 清水 裕摩 青木 省三	堀井 茂男 山内 裕子 吉村 優作	武田 俊彦 石津 秀樹 安田 華枝 松下 貴紀	岡 沢郎 鷺田 健二 蜂谷 知彦 山下 理英子 井上 蓉子	定期の診察はありません
専門外来	午前 (アルコール初診) 山下 理英子	午前 (アルコール初診) 担当医				
	午後 (アルコール再診) 堀井 茂男 (禁煙) 山下 理英子	午後 (アルコール再診) 堀井 茂男 (禁煙) 山下 理英子	午後 (もの忘れ) 石津 秀樹	午後 (青年期) 担当医	午後 (アルコール再診) 堀井 茂男 吉村 優作 山下 理英子	

慈主病院の理念

わが子でも安心して任すことのできる 精神科病院

創立以来、職員ひとりひとりが、患者さまとご家族の信頼にたつ病院であることを問い続けています。

五大基本原則

- 1 慈愛の医療**
ひとりひとりの患者さまに、慈愛と尊敬のこころをもって快適な医療を提供します。
- 2 最先端の精神科医療**
急性期医療からリハビリテーション、地域医療まで、良質で、最先端の精神科医療を実践します。
- 3 最高水準の医療倫理**
ヒューマニズムに根ざした至高の医療倫理を保ち、安全で安心、納得のいく医療を実行します。
- 4 積極的な地域貢献**
地域との連携を密接にし、精神科基幹病院としての役割をはたすとともに、こころの病の理解のための教育、啓発活動を積極的に行います。
- 5 チャレンジ精神**
私たち病院スタッフは、常にチャレンジ精神を忘れず、和の力を結集し、さらなる挑戦、実践を行います。

病院へのアクセス

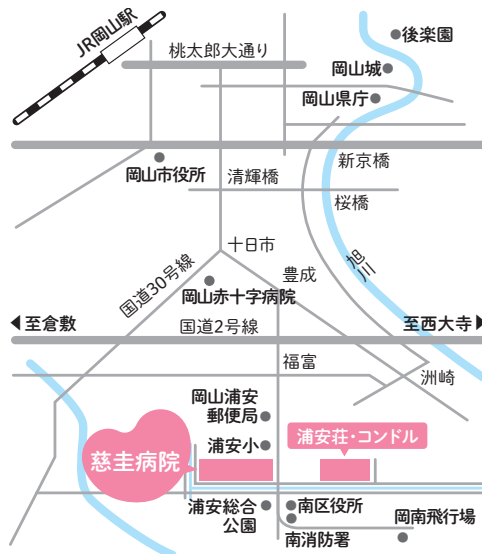
JR岡山駅より南へ約8km(浦安総合公園近く)

車で

広島方面から……国道2号線「青江」で側道へ、「豊成」交差点を南へ約10分
大阪方面から……国道2号線「福富」で側道へ、「豊成」交差点を南へ約10分

バスで

岡電バス……JR岡山駅前より「浦安体育館・岡南飛行場行」に乗車、「慈主病院」下車(岡山駅より約30分)



※きょうとく2022春号において内容の一部に誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

P6「医療安全への取り組み」お問い合わせについて 最終行 (誤)個人情報の漏洩に努めています。 (正)個人情報の漏洩防止に努めています。

お問い合わせ

☎(086)262-1191 受付時間 8:30～17:30

24
時間

精神科救急対応
時間外・休日の急患対応いたします

ホームページもご覧ください <https://www.zikei.or.jp/>

